



📷 滝川中学校が民泊体験しました！



2月16日、兵庫県の滝川中学校から生徒14人が本市を訪れ、南さつま市グリーン・ツーリズム推進協議会の受入れによる1泊2日の民泊体験を行いました。推進協議会は、受入家庭で育てている果実・野菜の収穫や水揚げされた魚の調理体験、金峰山登山や浜辺遊び等、多くの体験学習を提供しました。これらを通して生徒は地域住民と交流を行い、本市の農漁業や歴史・自然等の魅力について学びました。

📷 旭川冬まつりの雪像を作りました！



2月7日～12日に本市と姉妹都市の旭川市にて開催された旭川冬まつりの会場で、南さつま市雪像制作隊4人が制作した高さ約3.5mの雪像が展示されました。制作にあたり、旭川鹿児島県人会や北海道教育大学旭川校の学生等、多くの人々からご協力をいただき、砂の祭典のマスコット「サンディーくん」と旭川市のシンボルキャラクター「あさっぴー」がモンスターに立ち向かう躍動感溢れる雪像が完成しました。

📷 長い歴史の伝統行事 お伊勢講



2月11日、笠沙・大浦の各地域で毎年恒例のお伊勢講が開催されました。お伊勢講は、いつ頃から始まった祭りが定かではなく、一説では、江戸時代におきた大火災からお伊勢様の御神霊をお守りする家が火事を免れたことから、お伊勢参りの長途の労苦を忍ぶために御神殿を担いで行列を行ったことが始まりとされています。今年は片浦の「神幸行列」や、赤生木・榊の「棒踊り」等が行われました

📷 2024 ミス日本「海の日」



写真提供：日本海事広報協会

1月22日に開催された2024ミス日本コンテストにおいて、本市出身の有馬佳奈さんがミス日本「海の日」に選ばれました。有馬さんは表彰式で、小学生の頃に吹上浜で地引き網をしたことや砂の祭典に参加したこと等、海の近くで過ごしてきたならではの本市での思い出について話しました。ミス日本「海の日」に選ばれた有馬さんは、海洋イベントや安全啓発活動のシンボルとして1年間活動します。